

校長 川島郁雄

### 感謝

当たり前だと思っていた事が急に出来なくなると、とても辛くなる。  
それがあってこそ気づける。

知らないうちに感謝の心が芽生えていたこと。

(マルチョン名言集より)

最近、朝の4～5時には目が覚めますが（年かな？）、モズの甲高い鳴き声と庭の柿の実が秋を感じさせています。

私は、9月9日に椎間板ヘルニアを再発しました（33年前にも同じ症状で入院を経験しています）。はじめの2週間は左足全体の激痛と闘っていました。寝たままの状態、痛みやしびれ止めの薬を飲むだけの治療でしたが、運動会に出ることを目標に気力を持続させていきました。そして、妻や柳瀬先生の送迎で歩行器に頼りながら、少しずつ学校に顔を出すようにしました。

生徒たちの元気な運動会練習の掛け声がグラウンドに響き渡る中を、早めに帰宅するのですが、私が帰るのがわかると生徒たちが並んで、「校長先生～、校長先生～、早く治して～」と大きな声と素敵な笑顔で見送ってくれるのです。私は、「あ～教師でよかったな、再任用で校長しててよかったな～」と、どれだけ生徒たちの笑顔が励みとなり、回復に向かわせてもらったことか（そうした生徒たちの陰には、必ず二中の先生たちが寄り添っていましたが…）。

私は、病を通して、まわりの人々にどれだけ支えられたことでしょうか。身近な妻や二中の教職員（さくら小の校長も）、生徒たち、友人たちをはじめ多くの人にお世話になりました。安心して学校を休むことができました。

そして、念願の運動会に全日参加することができ、児童生徒たちの躍動する競技演技を観ることができました。

今では、杖なしで歩行もできるようになり、声や言葉もいつもの私にもどりつつあります。今では生徒たちの駅伝や研発の取り組んでいる姿を励みに、完全復活を目指しています。

ということで、今回の学校便りは、「感謝」お礼のことばとさせていただきます。最後に、当たり前のが出来ている、そう思っている君へ。時々でいいから、人間は一人では生きていけないということを思ってほしい。逆に、つらい、苦しいとか思っている君も、時々でいいから一人じゃないってということを思ってほしい。「感謝のこころや感動体験が多いほど、人は豊かな人生が歩める」のだそうですよ。

# 第13回小中合同運動会

10月1日(日)第13回小中合同運動会が実施されました。途中小雨が降る場面もありましたが、「最高を越えろ」のスローガンのもと白熱した競技や工夫を凝らした応援、創作ダンス、組体操等が展開されました。結果は競技の部が白組優勝、応援の部が紅組優勝となりました。やり遂げた生徒たちからは達成感や充実感が感じられる作文等が多数見られました。



## 生徒作文 (各組キャプテン・ 応援団長・看板長)

今年の二中のスローガンは「最高を越えろ」でした。全員がそのスローガンに向かって一生懸命日々の練習を全力で取り組んでいました。僕は、今年白組キャプテンとしてたくさんのお話を学びました。今年の白組は小学生を目立たせたいと思っていたので小学生が目立つような隊形移動を考えました。実際に小学生と練習すると難しいところやできないことがありました。でも本番ではとても楽しく明るい応援ができたので本当によかったです。一人一人が最高を越えるために全力で取り組んだので一つ一つの競技や応援がすべてうまくいきました。毎年当たり前のようにある運動会ですが、こうやって裏方の仕事を知って、運動会はたくさんの協力、支えがあってできていることを知りました。だからこれからも最高に盛り上がる運動会が続いてほしいです。  
白組キャプテン 新渡戸 洸

自分は今回の運動会が最後でした。最後なのでキャプテンとして終わられた事とてもうれしく思います。  
今回の中学校スローガン「最高を越えろ」とは別に、紅組と自分の目標「全力」を意識しました。そして最高を越えるために全力で取り組んだので目標を達成できました。三年ということもあり、最初から運動会をつくり上げ、本当に苦労しました。紅組の三年でも一度もめましました。しかし、それをきっかけにして団結力を高め、皆でがんばり、チームがよくなりました。中学生の一、二年生にも手伝ってもらい、本当に助かりました。競技では大差で負けました。が、皆の「全力」が見られた運動会でした。  
三年生は終わりですが、その下の学年は来年もあります。今回のようにスローガンに向かってがんばって下さい。本当にありがとうございました。 紅組キャプテン 西田龍司

自分は、この運動会を応援団長という立場でやりました。  
初めは、みんなに意見を言う事も苦手で、人の前で話すとき変な言葉を言ってしまい、恥ずかしい思いをしたことがたくさんありました。団長が自分でよかったのかと悩んだこともあります。運動会をより良いものにしようとして話し合っているときに考えの違いくらい問題が起きてしまったこともありました。ですが、今までにない最高を越えた運動会をつくれたのではないかと思います。それは問題が起きて全員で乗り越え、最後の最後まで話し合った結果だと思っています。人それぞれ違う最高を越えるには、気持ちを一つにすることが必要でした。一人一人が何を考えてどう終わりたいのか、何か一つの事に向かっていても一人だけ違う方向を向いていたら最高を越えることはできないので協力するためにはどうすればいいのかということを考えて行動することがとても苦労しました。自分だけではなく、キャプテンや三年生と協力できたからこれほどまでに良い運動会になったのだと思います。運動会が終わって二中生全員が集まったときにみんなが笑っていたので良い運動会をつくれたと思いました。紅組応援団長 増山大輔

僕は今年、中学三年生という立場で運動会の大変さや楽しさを味わうことができました。三年生は中学生の先頭に立ち引っ張っていったり、小学生もまとめて自分達の考えた応援をつくり上げるといった、とても大きな存在です。僕は応援団長となって、三年生の中でもまとめ役のような立場になりました。人一倍声を出して応援を盛り上げたり、応援の案も出したりしました。しかし僕は競技練習の待ち時間の中で他の下級生や同級生と話をしている時がありました。そんな時、第一に僕を叱ってくれたのはキャプテンの新渡戸洸くんでした。僕は洸くんに叱られて、とても情けなく恥ずかしい気持ちにさせられました。それからの練習では自分の番が来る人達と一緒に声を出したり、少しアドバイスをしたりして運動会に向けて努力しました。  
当日、見事大成功に終わり、力を出しきり声を出しきれました。僕はあの時、洸くんに叱られていなかったらと思うと、今でも感謝の気持ちでいっぱいです。  
僕はこの運動会で三年生の大変さを知り、三年生の楽しさを知りました。そして仲間の大切さも知ることができて、最高を越えられた運動会でした。白組応援団長 浅香 吉宏

看板は紅組と共同になるので、世界観を合わせつつ、白組を思わせるものを書くことにしました。白組は「一騎当千、その刹那を心に刻め」というスローガンから一騎当千の馬偏をとり、馬を描くことによってスローガンを意識させ、その後ろに応援団長の浅香吉宏くんを描くことで白組の士気を上げようと思いました。描くものを決めたら、紅組の絵と白組の絵が同じくらいの面積になるように少し話し合い、看板の原画ができました。運動会終了後にも言いましたが、私はあまり看板制作には参加できていません。紅組看板長白井友哉くん、原画担当の小倉美和さん、杉山柚葉さん、3年生の皆さん、選ばれし2年生の文化部、看板制作途中に来てくださった先生方、そして3年生の文化部と石井先生、ほんとうにありがとうございました。私の仕事がほとんどなくなってしまふほど頑張ってください、おかげさまでクオリティーが高まりすぎて2年生にプレッシャーをかけているのではないかと思います。来年は他のものが出来上がりました。来年は看板を手伝ってくれた2年生が他の2年生と協力してよりよい看板を描いてくれることを期待します。白組看板長 永井 貴昭

僕はこの運動会で多くのことを学びました。僕は看板長ということもあり運動会を盛り上げられるような看板をつくることに力を入れました。看板作業は一ヶ月近くに及び放課後や休日を使い完成させました。できた時の達成感や運動会当日で見た迫力は今でも忘れられません。看板と同じくらいに力を入れたのが応援練習です。応援では白組と喧嘩することや小学生が覚えてくれずイライラすることがありましたが練習を重ねる度に全員がまとまっていく感じがとても印象に残っています。

今年の運動会で紅組は競技では負けてしまいました。しかしそれは来年への活力になると思います。三年生にはよい思い出になると思います。今年の運動会は小中学校生活最後の運動会でした。スローガンは「最高を越えろ」僕たち三年生にぴったりだと思えます。来年の三年生には僕たちが越えた最高をさらに越えてもらい、よりよい運動会にしてもらいたいです。今の一、二年生は来年もがんばって下さい。三年生は九回目の運動会お疲れ様でした。紅組看板長 白井友哉

## 大島町レクリエーション大会

10月8日(日)に行われた大島町レクリエーション大会において、男子400mで永井貴昭君、女子1000mで菊地四季さん、1年女子100mで菊地こなみさんが見事に優勝。他にも18の種目で3位までに入賞を果たしました。運動会と平行して練習を重ねた成果が発揮されました。特に女子1000mでは1位から3位までを独占する快挙を成し遂げました。



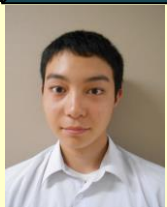
3年	増山 大輔	100M	第2位	12秒6
	永井 貴昭	100M	第3位	13秒4
	増山 大輔	200M	第3位	27秒6
	永井 貴昭	400M	第1位	1分02秒4
	浅香 吉宏	400M	第3位	1分04秒8
	小島 心朗	1500M	第3位	4分58秒3
	西田 龍司	走幅跳	第2位	4m81cm
	渡部 弘志	走高跳	第2位	1m30cm
	菊地 四季	100M	第3位	15秒2
	菊地 四季	200M	第1位	30秒6
	武田 海愛	200M	第3位	31秒4
	菊地 四季	1000M	第1位	3分27秒0
	中川 あかり	1000M	第2位	3分32秒0
	武田 海愛	1000M	第3位	3分35秒8
	菊地 華緒里	走高跳	第3位	1m25cm
	小池 日和	走幅跳	第3位	3m67cm
1年	白井 蘭己凱	100M	第2位	14秒1
	白井 花実	100M	第3位	14秒2
	菊地 こなみ	100M	第1位	15秒3
男子	800Mリレー	第3位	1分53秒0	(西田龍司、増山大輔、新渡戸洸、永井貴昭)
女子	400Mリレー	第2位	1分02秒1	(菊地こなみ、武田海愛、中川あかり、菊地四季)

## 後期生徒総会

10月13日(金)後期生徒総会が行われました。後期生徒会の活動目標は「みんなが思いやりの心を持ち、笑顔で学校生活を過ごせる二中」「みんなが明るくあいさつ、返事ができる二中」です。後期は2年生が中心となり、これまで築いてきた「挨拶ができる」「明るく元気」「行事などに積極的」「みんなが協力的」「学年問わず仲がいい」といった二中の良さを引き継いでいきます。生徒総会では生徒会本部をはじめ各委員会から、二中学生徒会をよりよくするための活動目標が示されました。

## 後期生徒会本部役員

新生徒会長あいさつ 2年 高橋 空良



この度、平成29年度後期生徒会長に就任しました、高橋空良です。

後期生徒会は「みんなが思いやりの心を持ち、笑顔で学校生活を過ごせる二中」、「みんなが明るくあいさつ、返事ができる二中」を活動目標にスタートします。

活動目標にあるように「みんなが明るくあいさつ、返事ができる二中」を目指すため、今までの生徒会活動にはなかった、毎月2日に本部役員が玄関の前に立ち、あいさつをする「本部役員の日」を設定しました。これにより、今まで以上にみんなが活発にあいさつをできる二中を目指します。

三年生が抜け、二年生が中心となって引っ張っていく立場になり、まだまだ不安がありますが精一杯、二中をより良くするために励みます。

みなさん、よろしくお願いします。

### 後期活動目標

生徒会本部・みんなが思いやりの心を持ち、笑顔で学校生活を過ごせる二中。

・みんなが明るくあいさつ、返事ができる二中。

学級委員会・一人一人が互いに協力し、一日一日を笑顔で過ごせるクラス。

生活委員会・生徒全員が気持ちよく学校生活を送れるように、定期的に活動を行う。

保健委員会・10時30分までに寝よう。

体育委員会・二中のみんなが楽しく体を動かせる環境をつくる。

図書委員会・さらに図書室の利用を増やすような活動をする。

・図書室のルールの周知に努める。

放送委員会・みんなが聞き取りやすい明るい放送を目指します！

サポーターズ・自主的に活動し過ごしやすい学校を目指そう！

### 新生徒会本部役員コメント(抱負)

副会長 2年 川島なつ子

素敵な生徒会をより発展させ、皆さんとよりよい二中につくっていただけるように頑張ります。よろしくお願いします。

書記 1年 浅田 和音

全校生徒が楽しく学校生活を送れる二中にしていきたいです。

よろしくお願いします。

会計 1年 白井蘭己凱

みんなが明るく楽しく過ごせる学校にしていきたいです。よろしくお願いします。



# 11月行事予定

日	曜日	行 事	給食
1	水	最終下校17:00 校内マラソン大会 職員会議⑧	○
2	木	企画運営会議 研発1年①②・3年⑤⑥	○
3	金	文化の日	
4	土		
5	日		
6	月	朝礼 研発2年②③・1年④⑤⑥	○
7	火	研発3年⑤⑥	○
8	水	研発1年①②・2年③④・3年⑤⑥	○
9	木		○
10	金	企画運営会議 研発3年②・2年④・3年⑤	○
11	土		
12	日		
13	月	朝礼 研発1年③④・2年⑤⑥	○
14	火	研発3年⑤⑥	○
15	水		○
16	木	SC	○
17	金	企画運営会議 研発リハ1年①②③・2年②③④・3年④⑤⑥	○
18	土	土曜授業日 地域研究発表会	
19	日		
20	月	朝礼 研発片付け・反省	○
21	火	大島町防災の日 避難訓練	○
22	水	テスト週間始	○
23	木	勤労感謝の日	○
24	金	企画運営会議	○
25	土		
26	日		
27	月	生徒朝礼 安全指導	○
28	火		○
29	水	期末考査	○
30	木	期末考査	○

## 【校内マラソン大会】

今年度の体育行事最後を飾る校内マラソン大会を、下記の通り実施します。

<目標>

- ①体力の向上と共に、最後までやり遂げる精神力を養う。
- ②大島という自然の中で、恵まれたマラソンコースに親しむ機会とする。
- ③授業・放課後練習で取り組んできた成果の発表の場とする。

○日 時:11月1日(水)2~4校時

(雨天等で順延の際は2日(木)になります)

○コース:サンセットパームライン(野田浜スタート)

男子6km(赤禿付近折り返し)

女子4km(万立付近折り返し)

○スタート予定時刻

男子10時25分 女子10時30分

## 【地域研究発表会】

第35回地域研究発表会が二中体育館で行われます。今年のスローガンは「未来永劫、光り輝く大島を」です。研究発表を通して大島が廃れることなく輝き続けられるように、今の自分たちがきることを考え、広めていきたいという思いを込めました。多くの方々のご来場をお待ちしています。

尚、給食はありません。お弁当を用意して下さい

## 【テスト週間】

研発が終了し行事が一段落します。この日からテスト1週間前、「さあ勉強！」と気持ちを入れ替えてしっかり家庭学習に励みましょう！

## 校訓 「質実剛健」

【意味】飾り気が無く真面目なこと。身体も心も強く健やかで、しっかりしていること。

【願い】自分をしっかり持って、周りに動かされことなく、たゆまずに人生を力強くあゆめる人間に育てほしい。

## 【2学期の生活目標】

「仲間・集団を大切にしよう」

## 学年末考査の日程について(訂正)

7月18日発行の『さかみち』にて掲載しました「学年末考査変更のお知らせ」の考査日程に誤りがありましたので訂正いたします。正しくは次の通りです。

学年末考査の日程 一日目 2月26日(月)  
二日目 2月27日(火)  
三日目 2月28日(水)